



2026年6月8日

各位

会社名 株式会社 学 情
 代表者名 代表取締役社長 中井 大志
 (コード番号 2301 東証プライム市場)
 問合せ先 取締役 乾 真一郎
 (TEL. 03-6775-4510)

第2四半期(中間期)業績予想値と実績値との差異 および通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年12月8日に公表いたしました、2026年10月期(2025年11月1日～2026年10月31日)の中間会計期間の業績予想と本日発表の中間会計期間決算値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績等の動向を踏まえ、2025年12月8日に公表した2026年10月期通期の業績予想を修正することとしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、今回の業績予想の修正に伴う配当予想の修正は行いません。

記

1. 2026年10月期中間会計期間業績予想値と実績値の差異(2025年11月1日～2026年4月30日)

(百万円)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 中間純利益 | 1株当たり 中間純利益 |
|---------------------------------|-------|-------|-------|-------|----------------|
| 前回発表予想(A) | 5,100 | 566 | 668 | 480 | 35円51銭 |
| 今回実績(B) | 4,618 | 345 | 458 | 313 | 23円33銭 |
| 増減額(B-A) | ▲481 | ▲220 | ▲209 | ▲166 | — |
| 増減率(%) | ▲9.4 | ▲38.9 | ▲31.4 | ▲34.7 | — |
| (ご参考) 前期実績 (2025年10月期中間会計期間) | 4,363 | 465 | 642 | 461 | 33円80銭 |

2. 2026年10月期通期業績予想の修正(2025年11月1日～2026年10月31日)

(百万円)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|---------------------------|--------|-------|-------|-------|----------------|
| 前回発表予想(A) | 13,300 | 3,250 | 3,450 | 2,480 | 183円46銭 |
| 今回修正予想(B) | 12,000 | 2,600 | 2,800 | 2,000 | 148円94銭 |
| 増減額(B-A) | ▲1,300 | ▲650 | ▲650 | ▲480 | — |
| 増減率(%) | ▲9.8 | ▲20.0 | ▲18.8 | ▲19.4 | — |
| (ご参考) 前期実績 (2025年10月期) | 11,019 | 2,332 | 2,654 | 1,892 | 139円97銭 |

3. 差異および修正の理由

当中間会計期間におきましては、若手人材採用市場における企業の採用意欲は引き続き高水準で推移し、「就職博」や「Re 就活キャンパス」を中心とした新卒関連サービスは堅調に推移いたしました。一方で、ヤングキャリア層を対象とした若手経験者採用においては、採用活動の早期化や掲載タイミングの変化等の影響により、受注から売上計上までの期間が後ろ倒しとなり、売上計上が下期に偏重する傾向が強まりました。

また、利益面におきましては、中長期的な成長に向けた販売促進投資およびシステム関連投資を計画通り積極的に実施したことに加え、物価上昇等に伴うコスト増加もあり、費用が先行する形となりました。

この結果、売上高および各利益項目において当初予想との差異が生じました。

通期の業績見通しにつきましては、若手人材需要は引き続き堅調に推移するものの、現有の人員体制およびサービス提供体制においては、サービス品質の維持・向上を優先する観点から、短期的な売上拡大ペースに一定の制約が生じると判断し、当初計画の売上水準を見直すことといたしました。

あわせて、今後の中長期的な成長に向け、メディア力強化のためのシステム投資およびプロモーション投資を継続的に実施していく方針とし、これらの影響を踏まえ、慎重に見通しを見直した結果、2026年10月期の通期業績予想を修正しております。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在における事業環境において入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上